

UiPath 利用ポリシー

本ポリシーは、UiPath 株式会社（以下「**UiPath**」といいます。）と本テクノロジー又は本サービスを利用し、その他アクセスするお客様又はパートナー（以下「**お客様**」といいます。）との間のライセンス契約（以下「**本契約**」といいます。）とともに参照されるものです。

1. 定義語 本ポリシーに別途定義されない限り、本ポリシーにて使用される用語は、本契約において定める意味を有するものとします。以下の用語は、以下のとおり定義されます。

- ➔ 「**開発**」又は「**設計**」とは、自動化ワークフローの作成をいいます。
- ➔ 「**本番使用**」とは、その企図された用途に従って、お客様の作業環境でプログラムを実行することをいいます。
- ➔ 「**本サービス**」とは、UiPath 又はその関係会社が提供するサービス（サポート及びプロフェッショナル・サービスを含みます。）及びそれらに関連して提供されるマテリアルをいいます。
- ➔ 「**成果物**」とは、本サービスから生じるマテリアル及びアウトプットをいいます。
- ➔ 「**本テクノロジー**」とは、UiPath 又はその関係会社によってオンプレミスで又はクラウド上で利用可能な一切の本ソフトウェアのコンポーネント（AI ソフトウェアを含みます。）、二次的著作物、それらの改良並びにバックグラウンド知的財産権をいいます。
- ➔ 「**ドキュメンテーション**」とは、トラストポータル上で更新される本テクノロジーの公式ガイド及び技術説明書をいいます。

2. 本テクノロジー、成果物及び本サービスの利用規則

- 2.1. UiPath によって明示的に許可される場合を除き、お客様は、本番用の本テクノロジー又は成果物と非本番用の本テクノロジーとを併用しないものとします。
- 2.2. お客様は、ライセンスポリシーに従い本テクノロジーを使用しなければならず、割り当てられたライセンスの数、その他の使用制限を超えてはならず、また、本テクノロジーへのアクセスを管理するために UiPath により定められたあらゆる技術保護対策を回避してはなりません。
- 2.3. UiPath によって別途指示される場合を除き、お客様は、不可抗力の場合における災害復旧の目的のため、本テクノロジー及び一切の関連するライセンスを複製することができ、要求に基づき、当該不可抗力事由を証明する関係資料を UiPath に提出します。
- 2.4. お客様は、(i)ベンチマーキング又は比較の目的で、本テクノロジー又はアウトプットを検査又は分析するため、(ii)二次的著作物を設計、修正、作成する又は本テクノロジー又は成果物が果たす機能に類似する機能を果たす何らかのプログラムを作成するため、(iii)何らかの技術仕様を取得し、競争力のある技術又は事業における優位な立場を得るため、(iv)何らかの権利を悪用若しくは侵害するため、又は何らかの法律若しくは契約に違反するため、(v)UiPath、その関係会社又はそれらの認定ユーザーのいずれかのシステムの非公開の範囲についてアクセス、改竄又は使用するため、(vi)本テクノロジーに関してあらゆる種類のセキュリティテスト（ペネトレーションテストを含みます。）を実施するため、(vii)直接的又は間接的に、他の AI サービス、システム又はモデルを作成、学習、開発又は改良する目的で使用するため、(viii)適切な人的レビューを行い、かつ、すべての適用法令を遵守する場合を除き、個人に対して法的又はこれに準ずる重大な影響を及ぼす自動化された意思決定又はその他のプロセスのために使用するために、本テクノロジー、成果物又は本サービスを使用してはならず、かつ、第三者をしてかかる使用をさせないものとします。
- 2.5. お客様は、本テクノロジー、成果物又はそれらの一部の逆アセンブル、逆コンパイル又はリバース・エンジニアリングを行わないものとします。お客様は、本テクノロジーのフィーチャー又は機能を変更、改変、統合、修正、翻案、逆コンパイル、バージョン開発、二次的著作物作成、リバース・エンジニアリング、アップグレード、改良若しくは拡張を行い、又はその他の方法で本テクノロジーからソースコードを抽出し、又はその他の方法で人が解読できる形式に変換してはなりません。但し、適用法

において明示的に許可される範囲内において行う場合であって、本テクノロジーと他のソフトウェア・プログラムとの相互運用性を実現するためにこれらを行うことが必須である場合で、かつ、お客様が相互運用性を実現する上で必要な情報を提供しよう 90 日以上前に UiPath に対して書面で要求したにもかかわらず、UiPath が当該情報を提供しなかった場合に限り、この例外とします。

- 2.6. お客様は、本テクノロジー又は本サービスに含まれるいかなる権利表示も削除、変更、修正又は盗用若しくは自己の物として使用してはなりません。
- 2.7. お客様は、本契約に基づいて取得したお客様の権利を再販、サブライセンス（再許諾）、譲渡、移転、無償若しくは有償での貸与、リース、又はその他の方法で頒布してはなりません。
- 2.8. お客様は、外国為替及び外国貿易法その他の輸出管理法を含む、米国法、欧州連合法その他適用ある法律により禁止されている目的のために、又はシステムの使用若しくは不具合が、生命の安全を脅かす状況、重い身体的危害若しくは環境被害若しくは物的損害につながる可能性のある何らかのシステム的设计、構築及び／若しくは運営に関連して、本テクノロジー、本サービス又は成果物を使用してはなりません。本テクノロジー、本サービス及び成果物は、フォールト・トレラントではなく、かかる使用のために設計されておらず、UiPath 及びその関係会社は、かかるリスクの高い使用について一切の責任又は保証を明示的に否認します。
- 2.9. お客様は、本テクノロジー若しくは本サービスの提供中又はこれらの提供に関連してアクセスされ得る全てのシステムのデータをバックアップし、かかるデータを確認するものとします。UiPath 及びその関係会社は、データ損失又はその破損について一切責任を負いません。
- 2.10. お客様は、本テクノロジー又は本サービスを使用して、暗号通貨やデジタルトークンをマイニング、ステーキング、生成若しくは検証し、又は、個人的、社内的若しくはその他の商業的目的でシステムリソースを搾取するように設計された計算タスクを実行してはならず、また、他者にそれらを行うよう促してはなりません。
- 2.11. お客様は、本サービスの提供においてお客様が UiPath に追加を要求する一切の第三者の製品について、お客様が全ての必要な権利を有することを確認するものとします。
- 2.12. お客様は、プロフェッショナル・サービスの一環として UiPath が提供する成果物を、本テクノロジーと併せてのみ使用するものとします。
- 2.13. お客様は、お客様が本テクノロジー、成果物及び本サービスとともに使用する可能性のあるあらゆるデータ、製品、サービス、プラットフォーム等の第三者プロバイダにより要求される全ての条件を遵守し、かつ、かかる使用に係る全てのリスクを負担しなければなりません。
- 2.14. UiPath によって書面で明示的に承認されていない限り、お客様は、サービスビューロー、マネージドサービス又は商用ホスティングサービス環境において運用するために、本テクノロジー又は成果物を使用してはなりません。
- 2.15. お客様は、お客様によって本テクノロジー、成果物及び／又は本サービスへのアクセスを付与される全ての第三者に対して本契約（本ポリシーを含みますが、それらに限られません。）におけるお客様の全ての義務を負担させ、かつ、かかる第三者のかかる義務の遵守に対して責任を負うものとします。
- 2.16. お客様は、本契約において企図される個人データの使用について必要な一切の承認及び同意を取得し、維持するものとします。

3. **本テクノロジー及び／又は本サービスとともに、若しくはそれらにおいて又はそれらの一部として人工知能及び機械学習技術に基づく技術（以下「AI ソフトウェア」といいます。）を使用する場合の規則**

- 3.1. お客様は、EU AI Act 第 5 条に基づき禁止される AI の使用に該当する方法で AI ソフトウェアを使用してはならないものとします。これには、危害を生じさせるサブリミナル技術若しくは人を操作する技術、特定の集団の脆弱性の悪用、公的機関によるソーシャルスコアリング、法執行を目的とした公共にアクセス可能な場所におけるリアルタイム遠隔生体認識（明示的に許可される場合を除きます。）、又は禁止されている場合における職場及び教育環境での感情認識が含まれますが、これらに限定されません。かかる禁止される使用は、適用法令によりさらに認められる範囲において、軍事、防衛又は国家安全保障の目的のみのために市場投入、サービス開始又は使用される AI システムには適用されません。

- 3.2. お客様は、ユーザー及び／又は個人に対し、当該ユーザー又は個人が AI ソフトウェアとのやり取りを開始する時点において、当該ユーザー又は個人が AI ソフトウェアと対話していること、及び提供されるアウトプット、推奨又は判断が AI ソフトウェアにより生成されたものであることが、明確に通知されるよう確保しなければならないものとします。
- 3.3. お客様は、適切な人的監督を実施し、かつ、個人が高リスク AI システムの対象となっていることを通知することなく、医療、金融、保険等、個人の権利に有害な影響を及ぼす可能性のある高リスク領域において、判断に影響を及ぼし、又は自動化された判断を行うために本テクノロジーを使用してはなりません。
- 3.4. お客様は、EU 人工知能規則 2024/1689（本ポリシーにおいて「EU AI Act」といいます。）を含むがこれに限定されない、適用ある AI 関連法令を遵守するものとします。

4. UiPath は、関連する特定の条項及び条件に従って、一定のオフリング又はライセンスを提供することができます。

- 4.1 特別なオフリング及びライセンス： UiPath は、プレビュー、初期研究製品、ラボ、プレイグラウンド、又はトライアル若しくはコミュニティ等のライセンスといった特別なオフリングを使用可能とする場合があります。これらは、それぞれ別個の条項及び条件、並びにサポート、プライバシー及びセキュリティに関する異なる基準が適用されます。詳細は、各オフリングのランディングページ及び www.uipath.com/legal/trust-and-security/legal-terms で確認できます。同ページでは、データ保護の適用範囲及び制限についてデータ保護契約を確認することができます。サポートは、UiPath のウェブサイトですぐ入手可能なサポート条項に詳述されるとおり、有償で一般提供される UiPath ソフトウェアに含まれます。UiPath は、自己の裁量で、トライアル版その他の非本番用ライセンスに対しスタンダードサポートを提供する場合があります。

5. UiPath がお客様側の非アクティブ状態を認識した場合、又はお客様が契約を更新しない場合、UiPath は、以下の措置を講じる権利を有します。

- 5.1. コミュニティ版： UiPath がお客様の使用につき連続する 90 日を超える日数の非アクティブ状態を認識した場合、UiPath は、お客様のアカウントを閉鎖し、かつ／又はお客様が本テクノロジーにインポートしたデータを削除し、当該データを復元することはできなくなります。
- 5.2. トライアル版エンタープライズ： 本テクノロジーのコンポーネントのトライアル・ライセンス期間の終了までに、お客様がエンタープライズ・バージョンを購入しない場合、UiPath は、お客様の企業等についてコミュニティ版にダウングレードする権利を有します。トライアル期間中にお客様がアクセスした本テクノロジーのコンポーネントの一部を利用することができなくなり、当該コンポーネントにインポートされたデータは UiPath によってその裁量で削除され、当該データを復元することはできなくなります。
- 5.3. エンタープライズ版： 本テクノロジーのコンポーネントのエンタープライズ・ライセンス期間の終了までにお客様がエンタープライズ契約を更新しない場合、UiPath は、お客様の団体について無償のライセンスプランにダウングレードする権利を有します。エンタープライズ期間中にお客様がアクセスした本テクノロジーのコンポーネントの一部を利用することができなくなり、その結果、当該コンポーネントにインポートされたデータは UiPath によって削除され、復元することができなくなる場合があります。

6. UiPath にアカウントを作成する場合、以下の規定が適用されます。

- 6.1. アカウントの基本及び認められる行動
 - a. アカウント名は、先に登録された順で提供され、即時かつ積極的に利用されることを目的としています。
 - b. アカウント名を売却、購入し、又はアカウント名と引き換えに、その他の形での支払を求めようとすることは禁止されています。
 - c. お客様は、アカウントのアクティブ状態を維持するためには、定期的にログインする必要があります。

- d. お客様が会社又は団体に帰属する又は関連する電子メールアドレスでアカウントを作成する場合、UiPath は、善意で、お客様が当該事業体を代表し、かつ、拘束する権限を有しているものとみなします。
- e. お客様がアカウントを通じてアクセスする情報は全て機密性があり、UiPath 及びその関係会社に帰属します。本契約に基づき許可される場合を除き、お客様は、かかる情報を開示しないものとします。
- f. UiPath は、本テクノロジー及び本サービスの利用及び運営を可能にするために、お客様のアカウント情報を保存、使用及び加工することができるものとします。
- g. お客様は、サービス、アカウント、コンピューター・システム又はネットワークへの不正アクセスを試み、又はこれらに不正アクセスしてはならず、また、システム若しくはネットワークの認証若しくはセキュリティ対策の回避、又は当該システム若しくはネットワークの脆弱性のテストを行わないものとします。
- h. お客様は、ユーザー、ホスト若しくはネットワークの妨害の試み又は妨害を行ってはならないものとします（例えば、ウイルスの送信、過負荷、スパムメールの送信若しくはメール攻撃による妨害、又はマルウェアの配布、個人若しくは事業体との提携関係の偽装若しくは虚偽の表示をするための本テクノロジー若しくは本サービスの使用）。
- i. お客様は、パスワードその他のログイン情報を安全に保ち、お客様のアカウントを通じて行われる全てのアクティビティを監視及び管理するものとします。
- j. お客様は、お客様の UiPath のアカウントに関係する違法若しくは不正なアクティビティ又はセキュリティ違反の疑いがある場合（ユーザー名又はパスワードの紛失、盗難、又は不正な開示若しくは使用を含みます。）、security.breach@uipath.com 宛てに UiPath に通知するものとします。
- k. UiPath は、お客様が提携関係を有しない個人又は団体の名称を、誤解を招く方法で使用しないことについて、お客様の誠意を信頼します。不正使用は、商標権侵害を構成する場合があります、UiPath は当該不正使用に対して措置を講じることができます。
- l. お客様が、第三者がお客様の団体の商標で保護されたマテリアルを使用しているか又はお客様の団体との提携関係を暗示していると考える場合には、UiPath が当該事項を判断できるように「Account Name Review」と表題を付けて legal@uipath.com 宛てに UiPath まで電子メールをお送りください。

6.2. アカウントの削除

- a. UiPath は、一定の状況において、お客様のアカウントを削除又は停止することができます。
 - ・ **非アクティブ状態**：お客様の無料アカウントについて、90 日以上サインインしているユーザーがいないため非アクティブ状態であると UiPath が合理的に判断する場合又は該当するライセンス条件に定める場合。
 - ・ **違反**：お客様がお客様の義務（本契約及び本ポリシーに定めるものを含みます。）に違反したと UiPath が合理的に疑う場合。
 - ・ **料金**：お客様が、期限が到来し、又は UiPath が同意した延長された猶予期間中に、関連する料金を支払わない場合（該当する場合）。
 - ・ **侵害**：アカウントの維持が違法である可能性がある又は第三者の権利を侵害している可能性があるとして UiPath が合理的に疑う場合。
 - ・ **要求**：お客様から書面による要求があった場合、実務上可能な限り速やかに。
- b. お客様のアカウントが削除された場合、お客様は、もはやサインインできなくなり、アカウント名を含むお客様のアカウント内の全てのデータが永久に削除され、復元できなくなります。
- c. UiPath は、アカウントを削除又は停止する前に、お客様に通知するために合理的な措置を講じることができますが、その義務は負いません。
- d. UiPath 及びその関係会社は、本ポリシーの適用の結果としてデータが失われた場合には、責任を負いません。

- e. 上記 a.に定める全ての場合及び本契約の終了時において、UiPath は、UiPath の法的義務を遵守し、紛争を解決し、UiPath の契約を執行するため、必要に応じて、お客様の情報を保持し、使用することができます。

6.3. お客様の倫理的義務及び行動について

- a. お客様は、UiPath（関係会社を含みます。）又は個人に対する誹謗中傷、付きまとい行為、ハラスメント、なりすまし、濫用、セキュリティ侵害若しくは脅迫、又は暴力行為の計画を行わないものとします。
- b. お客様は、不道德、違法、差別的、偏見を助長する、有害又は非倫理的な目的又は効果のために、本テクノロジー、成果物を使用せず、又は本サービスにアクセスしないものとします（誤情報に関与し、又は誤情報を拡散することを含みます。）。
- c. お客様は、政治、選挙又は民主主義に関する手続に介入する目的で、本テクノロジー、成果物又は本サービスを使用せず、第三者にも使用させないものとします。
- d. お客様は、子どもの権利及び安全を損なういかなる方法でも、本テクノロジーを使用しないものとします。

UiPath 及びその関係会社は、書面による事前の通知を行うことなく、<https://www.uipath.com> において随時、本ポリシーを更新する権利を有します。

UiPath 又はその関係会社は、重要な変更について、トラスト・ポータル上又は本テクノロジー内に表示することによりお客様に通知します。更新された本ポリシーは、通知日から 30 日以内に、又は通知において別途定めるところに従い、発効します。変更が発効した後お客様が本テクノロジーの利用を継続する場合、UiPath は、お客様がかかる変更に同意したものとみなします。本ポリシーに関するお客様の不満に対する唯一の救済は、本テクノロジーの利用を中止することです。